



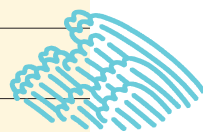
2023年  
8月5日(土) —  
9月3日(日)

# Image Chaining in Japanese Art

## 出品リスト

○ 重要美術品 ※ 作品No.は本展の図録番号とは一致しません。  
※ 作品は都合により変更になる可能性があります。  
※ 所蔵はすべて出光美術館です。

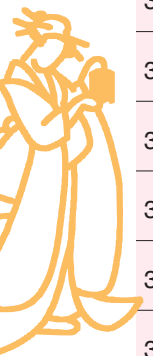
No.	作品名	作者・制作地(窯)・様式	数量	材質・技法	時代
<b>第1章 ふたつでひとつ —「風神雷神図屏風」からはじまるしりとり。</b>					
1	ふうじんらいじんずびょうぶ 風神雷神図屏風	酒井抱一	二曲一双	紙本金地着色	江戸時代
2	りゅうこず 龍虎図	伝 依屋宗達	双幅	紙本墨画	江戸時代
3	ばそりんざいがさん 馬祖・臨濟画賛	仙厓義梵	双幅	紙本墨画・墨書	江戸時代
4	しゅんじゅうにびじんず 春秋二美人図	葛飾北斎	双幅	絹本着色	江戸時代
5	はたるがりびじんず 蛭狩美人図	蹄斎北馬	双幅	絹本着色	江戸時代
6	ばいかしょうきん 梅花小禽	小杉放菴	二曲一双	紙本着色	昭和時代
7	いろえきんじゅうまるもんかくごうろ 色絵禽獸丸文角香炉	古九谷	一对		江戸時代前期
8	いろえかぼちやもんおざら 色絵南瓜文大皿	古九谷	一对		江戸時代前期
9	しゅんじゅうまきえほん 春秋時絵盆		一对		大正時代
10	まつからすやなぎ しらさぎずびょうぶ 松に鴉・柳に白鷺図屏風	長谷川等伯	六曲一双	紙本墨画	桃山時代
<b>第2章 いろいろな水のかたち —「波濤水禽図屏風」からはじまるしりとり。</b>					
11	はとうすいきんずびょうぶ 波濤水禽図屏風	狩野常信	六曲一双	紙本金地着色	江戸時代
12	せいじそめつけあしりゅうすいもんさら 青磁染付葦流水文皿	鍋島藩窯			江戸時代中期



No.	作品名	作者・制作地(窯)・様式	数量	材質・技法	時代
13	まつ りゅうすいもんまきえ こどう 松に流水文蒔絵鼓胴				江戸時代
14	あり そまきえじゅうしゅこうどうく 荒磯蒔絵十種香道具				江戸時代前期
15	ちょうせんがら つ みずさし 朝鮮唐津水指	唐津			桃山時代
16	いろ えご ざぶねこうろ 色絵御座船香炉	古清水			江戸時代中期
17	おり べ ふねじんぶつもんふたもの 織部舟人物文蓋物	美濃			桃山時代
18	いろ えあり そもんはち 色絵荒磯文鉢	古伊万里	一对		江戸時代中期
19	いろ え か ちょうりゅうすいもんふたもの 色絵花鳥流水文蓋物	柿右衛門			江戸時代前期
20	り はくかんばくず 李白観瀑図	岳翁蔵丘	双幅の内	紙本墨画淡彩	室町時代
21	ようろうちやくし ず 養老勅使図	田中訥言	一幅	絹本着色	江戸時代
22	ぬのびき ひばくず 布曳飛瀑図	山本梅逸	一幅	紙本墨画淡彩	弘化2年(1845)
23	りゅうきょうすいしや ず びょうぶ 柳橋水車図屏風		六曲一双	紙本金地着色	江戸時代
24	のりあいふね ず 乗合舟図	鳥文斎栄之	一幅	絹本着色	江戸時代
25	あし や せいがい はもんしんなりがま 芦屋青海波文真形釜	芦屋			室町時代末期

### 第3章 たくさんの図柄 —「美人鑑賞図」からはじまるしりとり。

26	び じんかんしょうず 美人鑑賞図	勝川春章	一幅	絹本着色	江戸時代
27	しょうちくばいかい く 松竹梅皆具	永楽即全			昭和時代後期—平成時代初期
28	そう かまきえ よほうぼん 草花蒔絵四方盆	原羊遊斎	十客の内		江戸時代後期
29	せい じ そめつけたからづくしもんおびざら 青磁染付宝尽文大皿	鍋島藩窯			江戸時代中期
30	たからづくしまきえきりきじ 宝尽蒔絵桐木地ブリブリ香合				昭和時代—平成時代
31	さんぶくじん がさん 三福神画賛	仙厓義梵	一幅	紙本墨画・墨書	江戸時代
32	かめ ほうじゅ ず 亀に宝珠図	葛飾北斎	一幅	紙本着色	江戸時代
33	まつ つるかめ ず びょうぶ 松に鶴亀図屏風	伝 狩野長信	六曲一隻	紙本金地着色	江戸時代
34	いろ えまつつるもんさら 色絵松鶴文皿				江戸時代前期
35	ほうらいまきえくしだい 蓬萊蒔絵櫛台				江戸時代後期—明治時代
36	しゅんえんふう き ず 春園富貴図	田能村竹田	一幅	絹本着色	江戸時代
37	いろ えなみ ぼたんもんさら 色絵波牡丹文皿	鍋島藩窯			江戸時代中期
38	ぼたんもんまきえ ほかくぼん 牡丹文蒔絵八角盆	高井白陽			昭和10年代
39	し き か ちょうず びょうぶ 四季花鳥図屏風	山本梅逸	六曲一双	紙本墨画淡彩	弘化2年(1845)
40	ほこうはくじ ぼたんほりもん かびん 葆光白磁牡丹彫紋花瓶	板谷波山			大正11年(1922)
41	ほこうさいじ かのきもん かびん 葆光彩磁花卉文花瓶	板谷波山			昭和3年(1928)頃



No.	作品名	作者・制作地(窯)・様式	数量	材質・技法	時代
42	志野菊文隅切皿 しのきくもんすみきりさら	美濃			桃山時代
43	菊香合 きくこうごう	伊賀			桃山時代
44	色絵菊花文茶碗 いろえきっかもんぢやわん	薩摩			江戸時代後期
45	色絵鶏 いろえけい	柿右衛門	一对		江戸時代前期
46	色絵菊花文透彫六角鉢 いろえきっかもんすかしほりろっかくはち	古清水			江戸時代中期
47	色絵酢漿草牡丹丸文皿 いろえかたばみほたんまるもんさら	鍋島藩窯	五客の内		江戸時代前期
48	磯辺時絵硯箱 いそべまきえすずりぼこ				江戸時代後期
49	色絵冊子文皿 いろえさっしもんさら	鍋島藩窯	五客の内		江戸時代中期
50	蝶時絵丸四重食籠 ちようまきえまるしじゅうじきろう				明治時代
51	櫛・筭・簪 くしこうがいかんざし				江戸時代後期—明治時代
52	龍田川時絵硯箱 たつたがわまきえすずりぼこ				江戸時代後期
53	色絵桜花流水文長皿 いろえおうかりゅうすいもんながざら	古伊万里	一对		江戸時代中期
54	色絵花筏文皿 いろえはないかだもんさら	鍋島藩窯			江戸時代中期
55	鉄釉蕨文広口壺 てつゆうわらびもんひろくちつぼ	瀬戸			鎌倉時代後期
56	月下歩行美人図 げっかほこうびじんず	葛飾北斎	一幅	紙本着色	江戸時代
57	月に萩・薦下絵古今集和歌巻 つきはぎつたしたえこきんしゅうわかかん	伝 本阿弥光悦書 伝 俵屋宗達下絵	一卷	絹本金銀泥下絵・ 墨書	江戸時代
58	武蔵野時絵長角香合 むさしのまきえちようかくこうごう				昭和時代—平成時代
59	光琳模様時絵扇面形皿 こうりんもようまきえせんめんがたざら		十客の内		江戸時代後期
60	月に秋草図屏風 つきあきくさずびょうぶ	伝 俵屋宗達	六曲一双	紙本金地着色	江戸時代
61	雑画卷 ざつがかん	鈴木其一	一卷	紙本墨画	江戸時代

次回展覧会

## 江戸時代の美術 —「軽みの誕生」

2023年9月16日(土)～10月22日(日)

ご来館の皆さまに快適にお過ごしいただくとともに、作品にとってもよりよい環境が保てるよう、以下の点にご協力をお願いします

